

令和7年度 第6回 鹿島区地域協議会 会議録

<地域協議会の日時・場所>

1. 日 時:令和7年10月24日(金)
午後1時30分～午後3時00分
2. 場 所:かしま交流センター 2階大会議室

【 会 議 録 】

1 開 会

○事務局

地域協議会成立要件の確認

委員数 15 名

【出席委員数】 12 名

草野繁春、草野禎夫、高野邦弘、太田真樹子、後藤英之
高橋昭一、鈴木清教、大河内俊樹、大谷和年
長澤初男、豊田真由美、今野 愛

【欠席委員数】 3 名

藏野文絵、鎌田博信、北元幸一

上記のとおり、委員の過半数の出席のため成立していることを確認します。

2 会長あいさつ

高野会長よりあいさつ

3 区役所長あいさつ

4 会議録署名人の指名

高野会長が会議録署名人に今野 愛委員と太田 真樹子委員を指名した。

5 議 事

(1) 協議事項

① 泉・北泉周辺等整備・利活用検討委員会委員の推薦について

○高野会長 ①泉・北泉周辺等整備・利活用検討委員会委員の推薦について議題といたします。担当課に説明を求めます。

≪ 鹿島区地域振興課 により説明 ≫

○高野会長 只今説明がありました、この検討委員会の推薦でございますけれども、事務局のほうでは何か考えありますか。

○地域振興課担当係長 事務局では、草野禎夫委員さんにぜひお願いしたと思うんですが、皆様どうでしょうか。ご検討をお願いいたします。

○草野繁春委員 商工会では、大河内委員にお願いしました。私ども北泉頑張ってるのはわかりますけど、鹿島も非常に大事なんですね。その辺も踏まえていただければと思っています。

○高野会長 北泉近いので、都合が悪い時にはいけないのは仕方がないと思います。それでは、事務局よりご推薦、それから草野繁春委員からも推薦がありましたので、草野禎夫委員に委員をお願いしたいと思いますので、どうぞよろしく申し上げます。

② 鹿島区地域協議会委員提言について

○高野会長 それでは次の議事②の鹿島区地域協議会委員提言について事務局の説明を求めます。

≪ 鹿島区地域振興課 により説明 ≫

○高野会長 前回3件に絞ったということでたたき台ということでございますので、この内容でいいのか、追加こういふことなんじゃないかというご意見ご質問等ございましたらば、ご発言をお願いしたいと思います。草野禎夫委員、お願いします。

○草野禎夫委員 さくらホールは、桜平山周辺と真野川周辺でという話でしたよね。さくらホール限定しないでという話だったと思います。

○高野会長 事務局お願いします。

○地域振興課担当係長 事務局としてはさくらホール+αの桜平山周辺施設も含めた利活用ということで捉えております。本日お渡ししてる資料は、皆さんからのいただいた提言書に赤字で書いてあるのが事務局で継ぎ足したところで、さくらホールの利活用につきましては、さくらホールは名称で鹿島生涯学習センター全体の事でございます。鹿島区生涯センターのさくらホールの中に大ホールがありそちらをもっと利用したほうが良いという草野禎夫委員のご意見、そして周辺に公園、万葉ふれあいセンターや図書館もありますのでその辺を含め、さらなる利活用ができればと事務局のほうでも捉えてございます。

○高野会長 草野禎夫委員よろしいですか。その他ないですか。草野繁春委員、お願いします。

○草野繁春委員 さくらホール環境はいい場所です。ただあそこに行くまでの検討が必要です。周辺整備といったのはその辺だと思うんですけど、いかに行きやすいさくらホール周辺にするこれが大事だと思う。さくらホールを生かせるための整備事業を行うことが大切だと思います。意見です。

○高野会長 草野繁春委員からありましたけど、さくらホールの利活用が進まないのは、あそこに行くまでが坂なので難しい。そこをいい案があって工夫できれば利活用も進むし、その辺検討いただいて、皆さんからこんなことできないかといった声があれば利用が進むのかと思います。草野禎夫委員、お願いします。

○草野禎夫委員 周辺の話がありましたが、あそこは避難所になっているんです。この前言われたのは道が一つしかない、実際にはこっちから上がって二つあるんですけど。反対側に下りられない話があって何か道路がすごい込んであそこに上がれなかった話もあったので周辺の整備であれば道路も考えてあげないと万が一の時にいっぱいになって上がれない、逃げ道がないんです。さくらホールから車は行けたかな。ぎりぎり軽トラぐらい行けるのかな。だからその辺も含めて考えたほうが良いと思います。

○高野会長 あそこは車が通れる、南側へ抜ける道はありますか。

- 地域振興課担当係長 桜平山を上がってきてカーブ入ってきて、山のほうに上っていく道路があるんです。そこをずっと行くと桜平山のグラウンドのほうに抜ける道があるんですけど、軽自動車は大丈夫だと思います。大きいのだと難しいのかなというような感じです。そうすると出入り口は同じになります。
- 高野会長 その辺整備できると予算かかったとしても、さくらホール利用と関連して通れる道さえあれば少しは利用率が上がるかと思えます。
- 草野繁春委員 今言った道路の途中で山の上で、観光協会でも例えばコスモス植えたり、あじさい植えたり、コキア植えたり、サツマイモ植えたりいろいろしています。あそこ登ってみますと一望出来るんです。非常にいい空間です。その辺もっと仕掛けづくりといいますか、行ってみたいと思わせるようなものができ上がれば行ってみようという気持ちになると思うんです。魅力づくりですよ。参考までに。
- 高野会長 その辺何か事務局のほうで何かこんな計画案だとか、ここは難しいとかありますか。
- 地域振興課長 避難所の絡みもあつての道路対応については、おそらく整備した時からの課題になっていると思います。これは課題として残ってます。今すぐ道路開設になるかというのはまた別問題なんですけど、そういう要望があるということは引き続き載せていきたいと思えます。
- あとは、草野禎夫委員がおっしゃったように、さくらホールから遊歩道もあるんです。知ってる人は知ってるんですけど知らない人はさくらホールまでしか知らないというのもあるので、行ってみると歩くコースがあつて、海のほうが見えたりぐるっと回ればグラウンドの方から海が見えたりします。草野繁春委員がおっしゃった観光協会が整備しているところの方は、山の姿がきれいに見え、さくらホールが下に見える景色はいいところではあるので、散策コースとしてはいいのかなと、どちらかというところ若干整備されてる部分もあるのでそこをしっかりPRできるよう内容に盛り込めればと思います。
- 高野会長 遊歩道に花とか植えて、観光客でないけども地元の人にも誘導するよりも、まずは避難所なので、災害の際の避難のしやすさを優先に、避難所としての機能を拡大する方向で道路を整備することがいいのではないかと思う。
- コンビニがあるので渋滞するんです。イベントやる時は一方通行にして、お帰りの際はこちらですということにすれば、混雑して避難所に行けないということが防げる。そこは鹿島区民の人たちが強い意見があるというようなことで出してもらいたい。それがさくらホールの利用率のアップにもつながってくるし、その辺検討いただけれ

ばと思います。ほかに皆さんないですか。鈴木委員、お願いします。

○鈴木委員 利活用の関係で、ホールの中のスポットが暗いです。それを直してもらう事とどん帳なんか上げたままなので直してほしい。

○高野会長 利用率が低いから金かけられないです。要望ということでお願いします。後藤委員、お願いします。

○後藤委員 環境整備の中で避難所というお話も出ました。道路1本でその下の県道で多くの利用客がいて帰る際などは、あそこで時間待ちをしなければ駐車場から出られない状況であります。

古い話ですが、その敷地を整備する際に一本の道路ではよくないとのことで、30年前に江垂にある岡本町長さん時代に新城公園から1周りできるような道路整備が始まりました。道路が新城公園のところ市道から400メートルぐらい入ってます。そこで行き止まりになってしまったんです。舗装になってるんですが本当ならば周って今の施設の前に出るわけだった。そういった中断した経過がございますので、道路整備は予算がついたら出来るという意味合いではないと思います。用地買収がうまくいなくて、できれば7メートルの道路が一周する予定だったが途中でストップしたということであります。

○高野会長 長澤委員、お願いします。

○長澤委員 桜平山について、利用価値はあるんです。ただ文化財関係があって、開発が難しい状態があったんです。だから大規模の状態にならなかった。それと今お話あったように、さくらホールだけじゃなくて、散策する公園もあるよという案内を示してもらえばいいんじゃないかと思います。

それと安全面では駐車場が両方にあるので危険がある。中には発表会で帰りに事故を起こしたというのが何件かありますので、そういうところは対応が必要だろうと思います。避難所で非常によかったと思ってます。誘導が当時はなかなかそこまでいかなかったのが、防災の観点からすれば誘導関係をマニュアル化するとスムーズになると思います。約2時間位かかります。そういう意味ではお互いに協力体制をとってやるというのが大事だと思います。非常に避難所としては有効な場所です。

○高野会長 今野委員、お願いします。

○今野委員 さくらホールのトイレの件で、女子トイレは一つだけが洋式であとは和式トイレになってるんです。震災の時さくらホールは水が出なかったんです。水が出ない和式トイレに新聞紙を敷いてもらって、自分で処理してもらったんですけども、高

齢者になったりするとしゃがんだりおきたりすることが大変であって、震災とか何かあったときのためにもトイレを洋式にお願いしたいです。要望です。

○高野会長 即実行していただきたいと思います。小池行政区で管理している西部コミュニティセンターも、南相馬市の補助金を活用しながらすべて洋式のウォシュレットつきに変更しましたので、小池行政区でも出来ることなので、南相馬市の施設についてはすべてやっていただきますようにこれは強くお願いしたいと思います。

ほかにはないですか。これは最終的には、どういう形で意見書といいますか、何か提出するようになるんですよね。

○地域振興担当係長 従来の流れでいくと意見提言で出てきたものを、地域振興課で内容を整理してできるものできないものを整理して、最終的に取りまとめて意見書で出すとか、皆さんから要望があったものを各担当課等にこういう要望ありましたという形でつなぐやり方はあるんですけれども、本日いろいろ皆さんから意見もいただいたのでそれを整理させていただいて、どんな方向で市に要望なり、どんな形で出すかというのを改めて、協議できればと思いますので、本日いただいた内容を一旦取りまとめてさせていただきたいと思いますが、どうでしょうか。

○高野会長 それでは皆さんから本日いただいた意見を反映した形でまとめていただいて、それを再度次回間に合う段階で視察研修もあるので研修の中で思うことも出てくるのかなと思いますので、それも含めてまとめていただいて意見書なり提言書なりということで、鹿島区地域協議会での要望を提出できればと思います。

ただトイレの件についてはすぐできると思うので、それは市のほうで来年の計画に入れていただいて、これはお願いしたいと思います。

先ほど私申し上げましたとおり、利用率認知度が低いさくらホールですので、これは根本的にはさくらホールの利用率というよりも、まずは南相馬市民の生命にかかわる避難所ということを出して避難のしやすさや、道路の整備ということでご意見等を提言していきたいなと思いますので、その辺のところよろしくお願いします。皆さんから内容についてあれば、お聞きしたいと思います。

○草野禎夫委員 さくらホールの利用料金はどのぐらいになってますか。

○地域振興課長 手元に資料がないんですけども、登録団体あるかと思います。

参考までに、ホールを使うと平日昼間ですと、1時間当たり2,500円が基準です。ただここからさっき言ったように登録団体の減免であったり、お子さんの減免だったり学校、公的な機関が使うとなると減免で安くなっていく可能性があります。あとは、土日祝日は若干1割高くなります。あと冬は暖房代が入ってきます。団体で75%、減免だと平日で1時間625円と安いです。

- 地域振興課担当係長 内容について、平日は個人でピアノをやっている方がそこで練習している人がいるらしいです。年間で6割7割というお話だったんですが、それは文化祭がある11月など、時期によって土日はほぼ埋まっていたりで、その月々によって使わなかったりもあるということでございました。
音響もいいですし、防音にもなっているので音楽関係の方に使っていただけるような形で周知していけば、大ホールは使えるのかなというところでございます。
- 高野会長 1日1時間2時間ピアノ練習で借りたとしても、それは1日と見て年間60%70%の利用率という計算なんですね。
- 地域振興課担当係長 正式な数字ではなく、体育館とか予約未定の話聞いたので大体の数字です。
- 高野会長 6割、7割利用率あるならすごい利用率だと思ったんですけども、実際は空いてることなので、ネット上には料金載っているんでしょうけど、個人では南相馬市のホームページはあまり見ないし、借りようともなかなか思いつかないから、そんなものなのかなと思います。ほかにないですか。
- 長澤委員 各種団体で利用できるような状態を利用率・利用費も含めて対応すればいいんじゃないかと思います。参考までに安全運転管理者会の講習をここでやります。その辺も含めてやればいいのかでは。
- 地域振興課担当係長 さくらホールの中で、いろいろ講座等は実施されておりまして、女性教室、みづくり教室、移動研修等で5回ほど開催しています。あと薬学級、絵手紙講座、鹿島報徳講座、パン洋菓子講座、健康料理講座、ヨガ教室というのをやってみたいんですが、ただ大ホールは使っていない状況です。そのほかの教室とかではいろんな講座等は開催しているとのことでございます。
- 高野会長 大ホールの利用率は本当に少ないということですね。昔は農協の総会とか共済組合とかで使ってましたが、統廃合になってなかなか使う機会がなくなった事が要因なのかなと思います。
来週、視察研修会もありますので、何か意見とかいいものがあればそんな内容も少し含めながら事務局のほうで本日の意見を取りまとめた内容で、意見書なり提言書なり要望書なりひな形をつくっていただいて、今後皆さんにそれを見ていただいてまとめるというような形、来月になるか再来月になるかわかりませんが、今年度中にはやりたいなと思いますのでよろしくお願ひしたいと思います。 本案件に関しましてはこれで終了といたします。

それでは次に進んでよろしいですか。SA等の方から報告をお願いいたします。

(2) その他

南相馬鹿島サービスエリア周辺開発への取組状況について(報告)

- 高野会長 南相馬鹿島サービスエリア周辺開発への取組状況について(報告)について担当課に説明を求めます。

◀ 鹿島区地域振興課 により説明 ▶

かしまち駅舎通信 vol.5.6

- 高野会長 かしまち駅舎通信 vol.5.6について担当課に説明を求めます。

◀ 鹿島区地域振興課 により説明 ▶

- 高野会長 鹿島サービスエリア周辺開発への取り組み状況、それから、かしまち駅舎の利活用ワークショップでのアイデア等について説明をいただきました。皆様からご意見ご質問等ございませんか。草野繁春委員、お願いします。
- 草野繁春委員 まず初めに、セデッテかしまの周辺整備、これは素案が通ったということで安心しております。今後ともこの件に関しては私たちがしっかり見守っていかねばならないと感じております。これは意見です。
駅舎に関して、スケジュール発表されましたが、住民の意見とかは聞かないと捉えていいですか。その辺詳しくお願いします。
- 鹿島活性化担当係長 草野繁春委員からスケジュールについてございました。大変申しわけございません。説明不足でございました。令和7年度中に計画素案を策定し、パブリックコメントを実施してまいります。パブコメの前段に地域協議会の皆様にもご説明をしてご意見をいただく流れで考えてございます。その前段に駅舎の検討会議の皆様へのご説明と意見聴取を行ってまいりたいと考えております。

○高野会長 ほかにないですか。

このセデッテかしまの件につきましては、政権が代わって高市総理になって自民党も財政派と言われる人たちが実権をにぎるということで、民間の事業への投資も高まり、いい方向に進んでいくことを期待しております。

市役所の皆さんについては、いろいろ大変かと思えますけれどもよろしく願いいたします。それでは以上ということで次に進めさせていただきます。

その他次回開催日程についてお願いします。

○地域振興課担当係長 次回の地域協議会の日程でございますが、11月21日金曜日、午後1時30分より、かしま交流センターでの開催予定をしております。改めまして日程が確定しましたら通知をさせていただきますので、よろしく願いしたいと思います。

○高野会長 次回は11月21日ということでお願いいたします。その他、お願いします。

○地域振興課担当係長 来週28日29日の鹿島区地域協議会視察研修のしおりをお渡ししてございます。当日は、かしま交流センターより9時半に出発しますので、時間に遅れないようにお集まりください。当日は精算の関係で印鑑をお持ちください。

○高野会長 それでは視察研修に行かれる方は印鑑忘れないようにお願いします。それから旅費日当につきましても例年どおりですけれども、いろいろ費用かかりますのでそちらのほうに充当させていただきますので、よろしく願いしたいと思います。

○地域振興課担当係長 皆様に教育委員会からパブリックコメント手続に対する意見等の回答ということで、各地域協議会の委員の皆様から意見をいただいたということで、別紙のとおり回答させていただきますということで、資料をいただいておりますので、後で目を通していただければと思います。

○高野会長 それではすべての報告事項終了となります。全体を通して、皆さんからご質問ご意見でございますか。草野委員、お願いします。

○草野繁春委員 テレビのニュースで、秋田で熊に4名襲われたようです。頻繁に出ると聞きました。また大倉まで出ると、その辺確認しないと。最近この辺でも熊が出てもおかしくないような状況になっていますから対策必要と思っております。

○地域振興課長 浜通りについては、これまで熊らしきものと熊という言葉があったかと

思います。我々のほうも本当に熊を見てるわけではないので、見てた人が通報しているんじゃないかということでございますので、もしそういう情報があれば、確認をしたいと思います。本物かどうかまで確認がとれるかどうか。警察で通常巡回はしていると思います。意識して巡回はしてないのかなと思います。

- 高野会長 有害鳥獣について、区長会でも報告していますけれども、小池では、風穴の湯の下の宮前地区で、あの辺まで猿がきている状況。檀原の先には日本カモシカがいたのを直接見てます。夏にいましたので、どんどん近づいてきているという状況です。後藤委員、お願いします。
- 後藤委員 参考までに聞きたいんですが、例えば万が一に出たときは警察なり、猟友会なりで対応すると思うんですが、猟友会は、南相馬市何人ぐらいいらっしゃるんですか。
- 涌井所長 各区に15人ずつ捕獲隊はいるんで45人います。ただ今熊の話でてますけど、実際熊を撃てる人はたぶん4~5人ぐらいしかいないです。南相馬市のほうでも市長から、現場でも発砲できるようになりましたので、熊を市街地とか条件が緩和されて国の五つの条件が全部満たされていけば、市長の判断のもと、撃つていい事になってますのでそういう訓練や勉強会を猟友会のほうでもやっております。
- 高野会長 熊は散弾銃ではだめなんでしょうからね。
- 涌井所長 今まで熊を撃った人とかイノシシを撃った人が何年以内に撃った時がある人じゃないと出来ないんです。資格を持ってたとしても、実際に、銃で狩猟したことがない人は撃てないみたいです。国で決めた基準を見ると、今までは警察の許可が必要だったんですけど、今度は市長指示によって、本当に危険で条件を整えばそこで発砲できるというのもありますので、県内でもあちこちの市町村でその訓練を想定してやってると思います。
- 鹿島活性化担当係長 情報だけ。熊をしとめるにはライフル銃だと思います。散弾銃の威力は至近距離だと殺傷能力ありますけど、多分ライフルじゃないと1発で死なないと思います。後藤委員からあった市が委嘱する捕獲隊員が45名、南相馬市の猟友会で100名ぐらいですけど、その中でライフル銃の使用等に係る許可持っている人は片手ぐらいの人数と思われ、罠が主になるのかなと思います。ライフル銃を維持するにも警察との協議、許可や訓練など、ある程度試験を通らないと持ち続けられないので、そういった意味からすると、人材育成は近々の課題かなと思います。

○後藤委員 この出来事は温暖化によって熊が主食としている森の食事がなくなり、ますます続くと思うんですね。体制を整えていち早くその対応できるような形を市とすればとっていただきたいと思っております。

○高野会長 危険な有害鳥獣ということで人命にかかわるようなことですので、万が一の対策をお願いしたいと思います。
個人的な意見ですけど、海釣りに出ると山のほう見えるんですけど、いつの間にか風力発電のプロペラ増えてるんです。電磁波の影響で住みづらいとかそんなことも思っていたところでございます。いずれにしても、熊は見たときないので、いざ逃げようとして、対抗して頑張ってみたりするということがあると危険ですので、その辺は、事故が起きる前に対策、対応をしていただければと思います。ほかにないですか。ないようですのでこれもちまして本日の議題はすべて終了とさせていただきます。

○地域振興課長 以上もちまして本日の6回地域協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

以上のとおり相違ありません。

会 長 高野 邦弘

会議録署名人 今野 愛

会議録署名人 太田 真樹子
